

2006 年度

科目名 翻訳で読む英米文学 B	対象学科・学年 文学部日文 2回生 文学部英米 2回生 文学部文財 2回生 人間人社 2回生	担当者 竹村 義和
授業テーマ 映画を通して英米文学に接する。		
授業の概要と目標 授業では以下のことを行う。①英米文学の作品を原作とした映画を鑑賞する。②その映画の原作を翻訳で読む。 レポートの回数が多いので、その旨心得て受講すること。 座席指定とするので、受講するものは必ず第一回目の授業に出席すること。		
評価方法 出席 (20%) と提出物 (80%)。		
テキスト 文庫本数冊 (後に指示する)。	著者	出版社
参考書 その都度指示する	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 檢察側の証人 (アガサ・クリスティ) 2 同 3 0. ヘンリーの短編小説 4 同 5 デュエリスト (ジョゼフ・コンラッド) 6 同 7 激突 (スティーヴン・スピルバーグ) 8 同 9 赤毛のアン 10 同 11 日の名残り (カズオ・イシグロ) 12 同 13 ゴシック (ケン・ラッセル) 14 シャイニング (スティーヴン・キング) 15 同		
若干の変更あり		